

こんな愛称で呼んでください

上山温泉旅館組合青年部、観光協会、文化団体協議会、地区会長会、郷土史研究会の代表者など十人あまりが出席して、六月三日、二回目の検討委員会が開かれました。

①古い絵図や文献にあるもの、昔か言い伝えられている名称は尊重する。②現在、実際に名前のある坂はほとんどないことから新しい感覚で名付ける。③だれにもと親し

また、史実に残る働く婦人の家前の「三島坂」、湯上観音前の「観音坂」、湯町から仲丁通りへ行く「中ノ坂」の三力所にもこの機会に道標を建て名を書き込むことにしています。

江戸時代まで、この坂の東側は上山城の外濠でしたが、この一帯は雪とけが早く「温泉が出るのでないか」と昔から語り継がれていました。

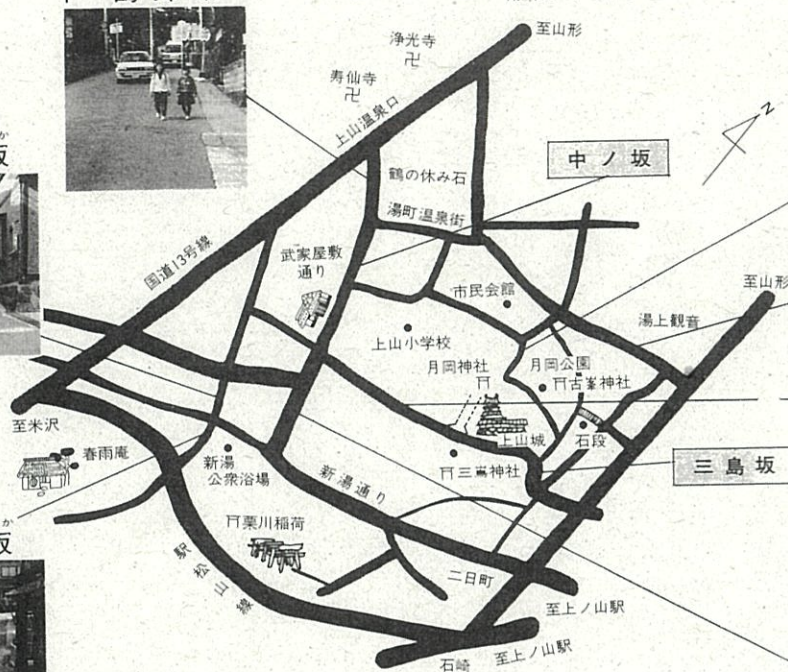
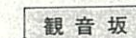
屋敷坂、新潟坂、下城坂、忍坂ほか応数五十

B 武家屋敷方面から月岡神社、上山城へ行く坂

月つき
待まち
坂ざか

上山城（月岡城）本丸跡は築城以前、天神森と言われていましたが、天文年間に城が築かれると月岡と呼ばれる上

F 鶴 舞 坂



うになりました。この地からながめる名月はすばらしく、それが地名の由来になっています。

土御門坂、月見坂、城見坂（見返り坂ほか応募数五十一）

C 新潟、材木栄屋前の坂

袖摺坂

そで すり ざか

この坂は、上山では一番古い街道筋になっていますが、往時は、人の往来にくらべ道が狭く、袖がふれあうほどだったといわれています。

湯けむり坂、荒町坂、時雨坂
坂ほか応募数四十二

D 新湯・公衆浴場から駅松
山線、春雨庵に行く坂

たぐ あん ざか
沢 庵 坂

寛永六年（一六二九）、京都
大徳寺の高僧沢庵禪師は、紫
衣事件で幕府の怒りをかい、
上山に配流されました。時の
城主三上岐元は、禅師のため
にこの坂の上に庵（春雨庵）
を建て厚くもてなしました。
これは昔からの名称です。

E
春雨坂、いおり坂、禪師坂
ほか応募数四十八
社に行く坂

御館坂
みたちざか

F
湯町から国道13号・寿
仙寺に行く坂

鶴舞坂
まいざか

鶴つる
舞まい
坂ざか

肥前の僧月秀は、長祿二年（二四五八）、上山に来た時、足を痛めた鶴が沼地に舞い降り、傷をいやしているのを見て温泉を発見したといわれており、これが上山温泉の発祥となりました。

湯けむり坂 湯の町坂
るはぎ坂ほか応募数五十七
採用された方には記念
品が贈られることにな
っています。